

## 県民説明会でいただいたご質問・ご意見等と回答・対応方針(県の考え)

### 1 事業費・建物の規模に関するもの

ご意見・ご質問等(概要)	回答及び対応方針
高さありきの計画ではないか。もっと低いものを建てたら良かったのではないかな。	有識者や県議会、県民の方々から幅広くご意見を伺い、現在の計画となっています。土地利用の観点の他、建物利用者の負担の軽減も考慮しています。
現庁舎と新庁舎で延べ床面積を比較するとどれくらいか。	行政棟は約1.6倍、議会棟は約1.5倍となります。
執務室の面積はどのくらい広がるのか。	現在の約1.3倍のスペースを予定しています。一人当たりの面積比較では、4.8㎡が6.5㎡となり、国が推奨する7㎡に近づけるよう計画しています。
人口がどんどん減少する中で、愛知県よりも広い庁舎をつくるのはどうかと思うが、どこかデータを参考にした県はあるか。	直近では長崎県、平成10年代以降では、石川県、栃木県、群馬県、茨城県を参考に、規模やコストについて比較検討し、計画を策定しました。人口減少のなかであっても、道路や河川砂防など人口減少が直接行政需要とつながらない事務が多くあること、国民健康保険業務など国から権限委譲された事務があることも踏まえ、現在の職員数をもとに規模を算定しました。

### 2 機能に関するもの

ご意見・ご質問等(概要)	回答及び対応方針
現在の庁舎の正面玄関は、国道の高架の関係で2階になったと聞いた。最近、国道の高架問題が進展している中で、新県庁舎の正面玄関を1階にするのはどのような考えからか。	現庁舎は2階と1階に2つの正面性を持っており、「どちらが正面かわからない」というご意見もありました。また、他県でも2階を正面玄関にしている例はなく、2階の場合は、体が不自由な方がスロープを上がる必要もあることから、1階を正面玄関としました。
このあたりは水に浸かったことがあると思うが、水への対策はどうか。	この地域は、長良川水域の最大2m程度の浸水エリアであるため、機械室等の主要な設備を全て2階以上とします。また、機械室に水が入らないよう、水密扉を設置します。
事務の電子化の計画はあるのか。電子化ができるとこれだけの広い面積が必要なのか。	情報化については、公衆無線LAN等の整備、デジタルサイネージの設置等、様々なIC化、ICTを進めるほか、ペーパーレスの会議も考えてまいります。一方で、常設の災害対策本部や国あるいは自衛隊等の要員スペース、来庁者の待合スペースや会議室など、現庁舎が抱える様々な課題や県庁舎として備えるべき機能を積み上げた面積となっています。
現庁舎は建てて何年になるのか。新庁舎はどのくらいいつのか、岐阜市庁舎はメンテナンスをして100年もつと聞いたが。	現庁舎は築53年経過しています。昨年度、県有施設全体で公共施設の長寿命化計画を作成し、65年程度は持たせる計画としました。様々な修繕や予防措置を加え、しっかりメンテナンスし、できるだけ長く使えるようにしてまいります。
この土地で免震構造が必要なのか。	県議会において、「大規模地震発生時においても、災害対策の中枢拠点として十分な役割を果たせる耐震性と機能を備えた庁舎とされたい。」と提言があり、また、有識者会議においては、免震構造により耐震化を図る必要があるなどの意見がありました。これらの意見を反映し、新県庁舎は、大規模地震発生時においても、災害対策の中枢拠点として機能できるように、通常建物の1.5倍の耐震性を確保するとともに、免震構造を採用することにより、揺れを緩やかにして、すぐに業務ができるようにしております。
新県庁舎はどのようなところに建てるのか。固い岩盤の上に建てるのではないのか。	地下19m付近から現れる固い地盤、第一礫層を支持層とし、地下25mから27m程度まで杭を打って支持します。
ヘリポートは何に利用するのか。屋上ヘリポートは災害時には役に立たないと思う。また、どのくらいの大きさのヘリに対応するのか。	屋上ヘリポートは、緊急離発着場としており、建物火災時の消火活動、逃げ遅れた者の人命救助等を想定しており、県の防災ヘリが離発着できるよう、6.8トンで設計しています。
水害時には2階以上から出入りできるようにしているか。	外部から直接入ることができる階段を設けております。
来庁者駐車場にEV系の施設の計画はあるか。	今年度実施する外構の実施設設計の中で検討してまいります。
環境性能評価で、BELSが最高レベルにならなかった理由は。	通常求められる省エネ基準の30%削減の4つ星を取得することとしています。コスト等を総合的に判断し、4つ星取得としています。
現庁舎1階に駐車している公用車はどこに駐車するのか。	アリーナの南側に屋根のある駐車場を設置する予定です。
銀行や郵便局は貸付けになるのか。	銀行や郵便局といったいわゆる利便施設については、行政財産の目的外使用となり、使用料が必要となります。
市民が集うので喫茶店が必要になると思うが。	1階県民ホールホワイエと、20階の展望ロビーにカフェの設置を計画しています。
色弱など視覚障がい者への配慮はされているか。	点状ブロックでの誘導、玄関やエレベーターでの音声による案内、さらには、有事・火災の際の音声による誘導等を計画しております。

### 3 駐車場に関するもの

ご意見・ご質問等(概要)	回答及び対応方針
来庁者駐車場へのアプローチはどのようになるのか。西から右折して駐車場に入る箇所には信号機などが設置されるのか。	来庁者駐車場への入り方について、西からは右折して行政棟前の来庁者駐車場に入ることになります。現在の東西道路は幅員が広いため違法駐車が多く、抜け道として使っている方も多く危険なため、幅員を狭くすることを検討しており、併せて右折位置等についても警察と協議してまいります。

### 4 周辺交通に関するもの

ご意見・ご質問等(概要)	回答及び対応方針
現庁舎正面のロータリー交差点の回り方はどうなるのか。樹木で見通しが悪いが。また、道路の幅員を狭めるということだが、スピードの規制はするのか。事故がないようにしてほしい。	回り方については、基本的に現在と同じです。見通しを含め、構内道路の安全対策については、外構の実施設設計の中で検討してまいります。

### 5 その他

ご意見・ご質問等(概要)	回答及び対応方針
なぜ、あのような場所に県庁舎を建てるのか。県内のどこからでも同じような時間でいける場所を選ぶことはできなかったのか。	現在の県庁舎は、もともと岐阜市の中心にあったものを、車社会の発展などを考えて広大な土地のある現在の場所に移転したものです。新県庁舎については、有識者会議等の意見を踏まえて、県として現在の位置での建て替えが妥当と判断しております。
現庁舎解体後の跡地が更地のようにになっているが、何も計画がないということか。	現庁舎の解体後に、二期計画として、利用方法や活用方法を検討することとしております。
東京都庁の完成時には内覧会が行われたが、新県庁舎完成前には一般の方に公開する予定はあるか。	竣工前に内覧会などを行うことも考えてまいります。